



発信！附特の魅力！

～新任校長が感じた附特の魅力を伝えます～

大分大学教育福祉科学部附属特別支援学校

校長 野田幸代

パート7：学校公開

7月6日（月）～9日（木）の午前中、学校公開を実施しました。4日間で、地域の学校、保護者、入学希望の児童生徒、行政・福祉関係者、地域の方など、102名の参加がありました。学校概要の説明後、いろいろな授業場面を見ていただきました。



小学部 算数



中学部 作業学習（農耕）



高等部 作業学習（事務）

警備の方、すれちがう保護者、先生、みんなよく挨拶をしてくださり、入りやすい、開かれた明るい雰囲気、初めて来た不安がなくなりほっとしました。

附属ということばのイメージから敷居が高く近寄り難いイメージがありました。こういう機会を利用して思い切って見学にきて、とても勉強になりました。

（中・特別支援学級担任）

他の支援学校に比べ、先生方の子どもたちに対する意識や子どもたちの特性に対する知識など、短時間でしたがびっくりしました。児童の集中力の高さには目を見張り、日頃の指導だろうと思いました。安心して子どもを預ける環境が整っていると感じました。

（保護者）

先生方のご苦勞がよくわかります。勉強させられました。地域に開かれた学校と言いますが、とりわけ支援学校の子どもたちの理解は進んでいません。単に「かわいそう」で片付けられない問題が山積しているように感じます。

今回のお招きに感謝しています。（地域住民）